



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東名

上場会社名 ASTI株式会社

コード番号 6899 URL <http://www.asti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 伸和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 鶴田 英邦

TEL 053-444-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,922	11.4	△85	—	△130	—	△90	—
26年3月期第1四半期	8,010	0.5	△174	—	△126	—	△145	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △192百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 81百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△5.30	—
26年3月期第1四半期	△8.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	23,680	12,050	50.8	709.42
26年3月期	22,872	12,111	52.9	712.99

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 12,040百万円 26年3月期 12,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	4.6	△300	—	△300	—	△300	—	△17.68
通期	36,500	2.5	200	70.5	200	△33.6	150	4.4	8.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	17,085,034 株	26年3月期	17,085,034 株
27年3月期1Q	113,037 株	26年3月期	113,037 株
27年3月期1Q	16,971,997 株	26年3月期1Q	16,973,583 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による反動減の影響も懸念されましたが、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に緩やかな回復傾向で推移いたしました。しかしながら、円安の影響による輸入価格の上昇や新興国経済の成長鈍化等、景気の先行きには引続き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、車載電装品の販売増により売上高8,922百万円（前年同期比11.4%増）となりましたが、中国からベトナムへの生産移管に伴う費用の発生、材料費の上昇等により営業損失85百万円（前年同期は営業損失174百万円）、経常損失130百万円（前年同期は経常損失126百万円）、四半期純損失90百万円（前年同期は四半期純損失145百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より807百万円増加し、23,680百万円となりました。棚卸資産の増加（前連結会計年度末と比較して646百万円増）及び退職給付に係る資産の増加（同233百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より868百万円増加し、11,629百万円となりました。借入金の増加（同620百万円増）及び繰延税金負債の増加（同117百万円増）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より61百万円減少し、12,050百万円となりました。利益剰余金の増加（同41百万円増）及び為替換算調整勘定の減少（同126百万円減）等が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は50.8%となり、前連結会計年度末と比較して2.1ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月15日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算をしております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が227百万円、繰延税金負債が79百万円、利益剰余金が148百万円それぞれ増加しております。なお、繰延税金負債は、「固定負債」の「その他」に含めて計上しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	935,503	1,165,673
受取手形及び売掛金	6,545,578	6,451,658
電子記録債権	1,183,627	1,127,922
商品及び製品	798,765	878,868
仕掛品	652,771	627,476
原材料及び貯蔵品	2,278,580	2,870,347
その他	804,516	855,406
貸倒引当金	△592	△256
流動資産合計	13,198,749	13,977,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,004,737	7,929,102
減価償却累計額	△3,974,002	△4,012,127
建物及び構築物（純額）	4,030,735	3,916,974
機械装置及び運搬具	5,756,410	5,548,843
減価償却累計額	△3,798,119	△3,818,449
機械装置及び運搬具（純額）	1,958,291	1,730,394
土地	2,000,654	1,997,484
その他	3,715,269	3,836,605
減価償却累計額	△3,135,906	△3,167,360
その他（純額）	579,363	669,244
有形固定資産合計	8,569,044	8,314,098
無形固定資産	237,634	224,079
投資その他の資産		
投資有価証券	360,891	394,273
退職給付に係る資産	372,386	606,318
その他	145,516	175,795
貸倒引当金	△11,300	△11,400
投資その他の資産合計	867,494	1,164,988
固定資産合計	9,674,173	9,703,166
資産合計	22,872,923	23,680,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,051,483	3,110,886
短期借入金	4,934,988	5,719,988
未払法人税等	73,657	2,018
賞与引当金	406,202	507,310
製品保証引当金	18,163	17,428
その他	764,531	701,874
流動負債合計	9,249,026	10,059,506
固定負債		
長期借入金	1,295,038	1,130,041
退職給付に係る負債	13,896	13,260
資産除去債務	968	974
その他	202,212	426,153
固定負債合計	1,512,115	1,570,429
負債合計	10,761,142	11,629,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	6,468,942	6,510,417
自己株式	△51,076	△51,076
株主資本合計	11,534,181	11,575,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,420	154,671
為替換算調整勘定	486,574	359,802
退職給付に係る調整累計額	△50,231	△49,921
その他の包括利益累計額合計	566,763	464,552
少数株主持分	10,835	10,118
純資産合計	12,111,780	12,050,327
負債純資産合計	22,872,923	23,680,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,010,068	8,922,004
売上原価	7,391,184	8,300,268
売上総利益	618,884	621,735
販売費及び一般管理費	793,503	706,782
営業損失(△)	△174,618	△85,046
営業外収益		
受取利息	4,540	1,017
受取配当金	1,836	2,606
為替差益	6,889	—
助成金収入	7,004	—
その他	48,406	18,507
営業外収益合計	68,678	22,131
営業外費用		
支払利息	14,370	12,424
為替差損	—	39,615
その他	6,632	15,471
営業外費用合計	21,002	67,511
経常損失(△)	△126,943	△130,426
特別利益		
固定資産売却益	1,752	38,416
投資有価証券売却益	—	1,353
特別利益合計	1,752	39,769
特別損失		
固定資産処分損	2,316	860
減損損失	—	2,904
特別損失合計	2,316	3,765
税金等調整前四半期純損失(△)	△127,507	△94,422
法人税等	17,680	△3,880
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△145,187	△90,542
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△524
四半期純損失(△)	△145,190	△90,017

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△145,187	△90,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,503	24,250
為替換算調整勘定	210,185	△126,964
退職給付に係る調整額	-	309
その他の包括利益合計	226,689	△102,403
四半期包括利益	81,501	△192,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,997	△192,228
少数株主に係る四半期包括利益	△495	△717

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	情報通信機器	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,757,444	1,648,618	171,864	7,577,927	432,140	8,010,068
セグメント間の内 部売上高 又は振替高	63,934	63,777	3,305	131,017	8,417	139,435
計	5,821,378	1,712,396	175,170	7,708,945	440,558	8,149,504
セグメント損失 (△)	△74,018	△31,928	△24,204	△130,151	△28,137	△158,289

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への 売上高	—	8,010,068
セグメント間の内 部売上高 又は振替高	△139,435	—
計	△139,435	8,010,068
セグメント損失 (△)	△16,329	△174,618

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用ロボットコントローラ基板、FA機器等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△16,329千円であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	情報通信機器	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,220,574	1,930,296	204,342	8,355,213	566,790	8,922,004
セグメント間の内 部売上高 又は振替高	91,947	23,363	12,297	127,607	1,438	129,046
計	6,312,521	1,953,659	216,639	8,482,821	568,229	9,051,050
セグメント利益又は 損失(△)	△148,561	47,436	507	△100,617	32,801	△67,816

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への 売上高	—	8,922,004
セグメント間の内 部売上高 又は振替高	△129,046	—
計	△129,046	8,922,004
セグメント利益又は 損失(△)	△17,230	△85,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用ロボットコン
トローラ基板等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△17,230千円
であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。